

盛況 計量フェアかながわ2004

横浜は3500名、小田原は2200名が来場

(社)神奈川県計量協会は、11月1日の計量記念日の意義を強調するた

め、県民に対し計量思想の普及・啓発を推進することとして、本年度は、昨年に引き続き11月1日(月)に横浜、6日(土)に小田原で「計量フェアかながわ2004」を開催した。各実行委員会を個別に設置して一層有効な事業の展開を図るとともに、新規に「動脈硬化測定コーナー」を設置した。骨健康測定コーナー、「ジャーナル」ポスター、ジャズコーイスコーナーでは模様替えを行うなど、新たな試みも実施した。

主催 (社)神奈川県計量協会
後援 (社)神奈川県計量検査所、横浜市計量検査所、小田原市、日本小型自動車振興協会
協賛企業・団体 浅井メーター(株)、J・オイルミルズ横浜工場、(株)伊勢丹相模原店、伊豆箱根交通(株)、(株)オーバル横浜事業所、小田原報徳自動車(株)、神奈川県計量証明事業協会、関東メジャー(株)、関西ペイント(株)平塚事業所、神奈川県交通(株)、神奈川県工業(株)、(株)柳田度器製作所、(株)京急百貨

店(有)後藤メーター商会、(株)さいか屋、J F E Sチール(株)東日本製鉄所、(株)資生堂鎌倉工場、新日本計測(株)、新日本石油精製(株)根岸製油所、住友電気工業(株)横浜製作所、(株)そごう横浜店、(有)ダイコク、(株)高島屋横浜店、(有)田中屋、(株)タツノ・メカトロニクス横浜工場、(株)タニタ、(株)東立機工、東京ガス(株)神奈川内管保安センター内維持管理グループ、(株)東芝京浜事業所、(株)ニシベ計器製造所

横浜支店、日産自動車、(株)日清オイリオグループ、(株)日本品質保証機構、(株)日立コミュニケーション

特集 神奈川 322号

様替えを行うなど、新たな試みも実施した。



(上)横浜会場は11月1日、JR横浜駅東口、そごう横浜店前で開催された。JRアデカ前で開催された(右)小田原会場の様子



(下)「動脈硬化測定コーナー」の様子

「計量の広場」を開設し、計量クイズ、健康度チェックを行い、計量関係資料を配布した。

計量は私たちが消費生活をする上で大きな関わりをもち、重要な役割を果たしていることを普及・啓発するため、かわさき市民祭りや計量キャンペーンを展開した。

各地で計量関連イベント開催

川崎市

計量は私たちが消費生活をする上で大きな関わりをもち、重要な役割を果たしていることを普及・啓発するため、かわさき市民祭りや計量キャンペーンを展開した。

果物の重さ当てクイズコーナーでは、家族連れや学生がヒントの「おもちゃ」を繰り返し手にして感触を確かめながら果敢に挑戦していた。また、動脈硬化度及び骨密度の測定では、健康に対する関心の高まりから大勢の人が参加し、なかでも年配者は自分の状態を知っておこうと、測定の結果について係の人から熱心に説明を聞いているのが印象的であった。

今年が初の初日があいにくの荒天であったが、計量の広場は、計量関係資料を配布した。

田原地区のみ) 見学者・参加者 横浜会場: 延べ約3500名、キャンデーの目方当て: 約850名、ジャンボかぼちゃの重さ当て: 約450名、体脂肪率測定: 約400名、骨健康度測定: 約600名、動脈硬化度測定: 約750名

平塚市は、9月24日(金)26日(日)に平塚市見附台体育館で開催された第45回平塚市産業まつり・消費生活展に「計量コーナー」を出展した。好天に恵まれ、体育館とその周辺で開かれた行事と合わせ、3日間で10万1000人の人があつた。

「計量の広場」実施内容「スーパー計測」計測に関するパネル及び

横須賀市

横須賀市は、計量思想の普及を図るため、「よこすか産業まつり2004」と同時開催の消費者フェアに「計量コーナー」を出展した。

実施日: 11月6日(土)、7日(日)

実施場所: 三笠公園(横須賀市稲岡町)

実施内容: スーパー計測に関するパネル及び

平塚市は、9月24日(金)26日(日)に平塚市見附台体育館で開催された第45回平塚市産業まつり・消費生活展に「計量コーナー」を出展した。好天に恵まれ、体育館とその周辺で開かれた行事と合わせ、3日間で10万1000人の人があつた。

「計量の広場」実施内容「スーパー計測」計測に関するパネル及び

平塚市は、9月24日(金)26日(日)に平塚市見附台体育館で開催された第45回平塚市産業まつり・消費生活展に「計量コーナー」を出展した。好天に恵まれ、体育館とその周辺で開かれた行事と合わせ、3日間で10万1000人の人があつた。

「計量の広場」実施内容「スーパー計測」計測に関するパネル及び

平塚市は、9月24日(金)26日(日)に平塚市見附台体育館で開催された第45回平塚市産業まつり・消費生活展に「計量コーナー」を出展した。好天に恵まれ、体育館とその周辺で開かれた行事と合わせ、3日間で10万1000人の人があつた。

「計量の広場」実施内容「スーパー計測」計測に関するパネル及び

平塚市は、9月24日(金)26日(日)に平塚市見附台体育館で開催された第45回平塚市産業まつり・消費生活展に「計量コーナー」を出展した。好天に恵まれ、体育館とその周辺で開かれた行事と合わせ、3日間で10万1000人の人があつた。

「計量の広場」実施内容「スーパー計測」計測に関するパネル及び

平塚市は、9月24日(金)26日(日)に平塚市見附台体育館で開催された第45回平塚市産業まつり・消費生活展に「計量コーナー」を出展した。好天に恵まれ、体育館とその周辺で開かれた行事と合わせ、3日間で10万1000人の人があつた。

「計量の広場」実施内容「スーパー計測」計測に関するパネル及び

平塚市は、9月24日(金)26日(日)に平塚市見附台体育館で開催された第45回平塚市産業まつり・消費生活展に「計量コーナー」を出展した。好天に恵まれ、体育館とその周辺で開かれた行事と合わせ、3日間で10万1000人の人があつた。

「計量の広場」実施内容「スーパー計測」計測に関するパネル及び

平塚市は、9月24日(金)26日(日)に平塚市見附台体育館で開催された第45回平塚市産業まつり・消費生活展に「計量コーナー」を出展した。好天に恵まれ、体育館とその周辺で開かれた行事と合わせ、3日間で10万1000人の人があつた。

「計量の広場」実施内容「スーパー計測」計測に関するパネル及び

平塚市は、9月24日(金)26日(日)に平塚市見附台体育館で開催された第45回平塚市産業まつり・消費生活展に「計量コーナー」を出展した。好天に恵まれ、体育館とその周辺で開かれた行事と合わせ、3日間で10万1000人の人があつた。

「計量の広場」実施内容「スーパー計測」計測に関するパネル及び

平塚市は、9月24日(金)26日(日)に平塚市見附台体育館で開催された第45回平塚市産業まつり・消費生活展に「計量コーナー」を出展した。好天に恵まれ、体育館とその周辺で開かれた行事と合わせ、3日間で10万1000人の人があつた。

「計量の広場」実施内容「スーパー計測」計測に関するパネル及び

平塚市は、9月24日(金)26日(日)に平塚市見附台体育館で開催された第45回平塚市産業まつり・消費生活展に「計量コーナー」を出展した。好天に恵まれ、体育館とその周辺で開かれた行事と合わせ、3日間で10万1000人の人があつた。

「計量の広場」実施内容「スーパー計測」計測に関するパネル及び

平塚市は、9月24日(金)26日(日)に平塚市見附台体育館で開催された第45回平塚市産業まつり・消費生活展に「計量コーナー」を出展した。好天に恵まれ、体育館とその周辺で開かれた行事と合わせ、3日間で10万1000人の人があつた。

「計量の広場」実施内容「スーパー計測」計測に関するパネル及び

平塚市は、9月24日(金)26日(日)に平塚市見附台体育館で開催された第45回平塚市産業まつり・消費生活展に「計量コーナー」を出展した。好天に恵まれ、体育館とその周辺で開かれた行事と合わせ、3日間で10万1000人の人があつた。

「計量の広場」実施内容「スーパー計測」計測に関するパネル及び

優良適正計量管理事業所表彰に際して

松下冷機(株)冷機デバイス事業部

当社前身である「中川 歴史の中で、冷蔵・冷凍機械」は、高精度の形削 技術で人々の豊かな暮らしを支えることとして創設されました。後に松下電器との資本提携を行い、冷凍機、冷蔵庫分野への本格的進出を機に、社名を松下冷機と改称しました。

当事業所では冷凍機、冷蔵庫のキーデバイスであるコンプレッサー(圧縮機)の開発・生産・販売を行っております。お客様の信頼を築くために、計量管理は非常に重要な要素であります。また、計測技術の観点では、各部品の加工精度を2次元から3次元測定へ向上させ、さらにはミクロン単位の可視化形状計測を実現させてきました。

計量管理の位置付けは、創業時から物造り、その条件下でコンプレッサーは、高水準の耐久性や信頼性を要求されることを実現し、地球環境への

計量管理強調月間 標語入賞者等表彰

第54回計量管理強調月間標語入賞者に対し、(社)神奈川県計量協会会長表彰を次のとおり行った。

日時: 2004年(平成16年)11月19日(金)午後3時45分 場所: 横浜市健康福祉総合センター4階ホール 表彰者: 最優秀: 中村務(パナソニックM.C.株) 優秀: 古山克芳(富士電機シス

「計量の広場」実施内容「スーパー計測」計測に関するパネル及び

当社は、60年余というの実現と、地球環境への

計量管理の位置付けは、創業時から物造り、その条件下でコンプレッサーは、高水準の耐久性や信頼性を要求されることを実現し、地球環境への

計量管理の位置付けは、創業時から物造り、その条件下でコンプレッサーは、高水準の耐久性や信頼性を要求されることを実現し、地球環境への

川崎市 ネット通販のモタリングを実施

川崎市では10月1日から22日まで、計量法に基づく特定商品のうち「食品」を対象としたウェブサイトのモタリングを実施した。チェック項目は、特定物象量が表記されているか、計量単位の表記状況など。チェックは最終的な申込みボタンのある画面(最終確認画面)上で実施した。

表示の具体例を要約すると、特定物象量の無表記24件、質量と体積の併記6件、あいまいな表記14件、明確な単位表記39件(重複あり)。今後はこの調査結果を基に、問い合わせ調査や試査検査を実施する。

県・特定市

立入検査予定

全国一斉量目立入検査予定

神奈川県及び特定市は、全国一斉量目立入検査を次のとおり予定している。

神奈川県	2004年(平成16年)11月24日～12月21日までの16日間
横浜市	11月～2005年(平成17年)2月までの44日間
川崎市	10月26日～12月10日までの20日間
横須賀市	12月13日

日 05年1月31日までの6日間
相模原市 12月1日～12月24日までの2日間
平塚市 12月1日～12月10日までの2日間
小田原市 12月中旬～05年1月中旬までの2日間
茅ヶ崎市 12月6日～12月17日までの4日間
厚木市 12月中に1日間
大和市 12月16日～17日

定期検査・計量証明検査予定

1日～12月10日までの2日間
検重車使用定期検査・計量証明検査) 鎌倉市・藤沢市・茅ヶ崎市及び葉山町 2004年(平成16年)12月6日～22日
大和市・海老名市・座間市及び綾瀬市 2005年(平成17年)1月17日～27日
平塚市・秦野市 05年2月3日～7日
指定場所(集合)検査 三浦郡葉山町 04年12月1日～2日
環境計量証明用計量器検査 pH計 05年2月16日～17日 騒音・振動

リレーエッセー

世界で一番幸せな男

神奈川県計量協会副会長 住友電気工業横浜製作所長 高萩正敏

20年以上も前の話で恐縮だが、海外出張した米国で現地の友人が教えてくれた世界で一番幸せな男の条件は、日本の女性と結婚し、米国の収入があり、中華料理を食し、英国の家に住んでいる、と言ったものであった。そのときは漠然と英国の家は立派なんだろうと思っていたが、

ものであったが、しっか保たれている。決して広りとした石作りと歴代オーナーによる内装の維持管理の良さが快適な住心地を満喫した。セミデタッチと呼ばれる2軒長屋で地下室から2階まで十分な居住スペースがある。地下室は年間を通して温度の変化が少なく、食料品やワインの貯蔵場所として最適である。家の裏にはフェンスに囲まれた庭があり、これは表の道からは全く見えない構造となっており十分なプライバシーが

厚木市が立入検査を予定

計 05年3月14日～16日
厚木市では、12月に詰込事業所、プロパンガス販売店、米穀販売店を対象とした立入検査を予定している。

登録と指定

【登録】
計量証明事業(質量) 日鑄サービズ(株)(横浜 市鶴見区) (株)シゲノ横 浜市金沢区) 三協興産 (株)(川崎市川崎区) (株)アイザワ(川崎市川崎区)

わが街 相模原市へようこそ

相模原市は、北東側を東京都に接する神奈川県北部、東京都心へ40km、横浜へ30kmに位置し、面積90.41km²、市の南西側を相模川が



相模原市は、北東側を東京都に接する神奈川県北部、東京都心へ40km、横浜へ30kmに位置し、面積90.41km²、市の南西側を相模川が

元橋本遺跡などはその生活の跡といわれています。この地が大きく変わるきっかけとなったのは、昭和30年代からの企業進出や人口の著しい流入であり、都心から40km圏内に立地し交通の便もよいことから、市の北部は工業地域となり、南部は都心に通う人々の住宅地という二つの顔をもつ、内陸工業都市ベツトタウンとなりました。この急速な都市化

お知らせ

この特集は神奈川県計量協会の会報に代わるものとして、日本計量新報社のご協力を得て隔月発行し、全会員に配布しています。

神奈川県計量協会 045-401-4420

特集 神奈川県へようこそ

計工連

新JISマーク制度説明会

概要と指針を経産省担当官が説明

【講師】嶋岡智司 経産省産業技術環境局認証課企画一係長
 【資料代】実費
 【定員】100名
 【締切】12月10日(金)
 【問い合わせ】(社)日本計量機器工業連合会(計工連)は12月17日(金)、東京・グラントビル市ヶ谷で、新JISマーク表示制度に関する説明会を開催する。

2004年6月に改正工業標準化法が公布され、JISマーク表示制度は05年10月1日から新制度に移行する。

主な制度の変更点は、国による認定から、民間の第三者機関(登録認証機関)による製品認証となり、登録認証機関は、各機関ごとに策定する認証指針に基づき、認証業務を実施するようになる。指定商品制が廃止され、JISに適合した全ての商品について、事業

MLAP認定

【(株)サン・ビック技術センター】N・0122
 ・01、愛知県半田市日東町1-7、大気中のダイオキシン類/水又は土壌中のダイオキシン類07年11月7日

外国企業の指定製造事業者

経済産業省は、国の検定に代えて自社でおこな

特集 神奈川

(5面からつづく)

大和市、米穀販売店立入を予定

大和市では、以下の日程で米穀販売店の立入検査を予定している。

期間：12月6日～14日までのうち3日間

環境計量証明用計量器検査実施

神奈川県は環境計量証明事業者が使用している大気濃度計の検査を当所

川崎市、自家精米所へ立入実施

毎年新米が販売される時期に消費者の米に対する関心が集まることは、主食であるから当然であり、

【講師】嶋岡智司 経産省産業技術環境局認証課企画一係長
 【資料代】実費
 【定員】100名
 【締切】12月10日(金)
 【問い合わせ】(社)日本計量機器工業連合会(担

谷本村町4-1)
 【日時】2004年(平成16年)12月17日(金)午後2時～午後3時30分
 【会場】グラントビル市ヶ谷(東京都新宿区市谷本村町4-1)

【(株)サン・ビック技術センター】N・0122
 ・01、愛知県半田市日東町1-7、大気中のダイオキシン類/水又は土壌中のダイオキシン類07年11月7日

用を図る。

使用計量器で自動はかり

日本精密測定機器工業会創立50周年記念誌「未久路」を刊行

日本精密測定機器工業会は、2004年(平成16年)10月20日、創立50周年記念誌「未久路」(ミクロ)を刊行した。



「未久路」は創立20年、30年、40年記念に刊行されている。会の歴史を踏まえた上で、創立40年以降の事実を書き加え、かつ新しい視点で、後世に精密測定機器業界の教科書としても残せるよう、との思いでおよそ1年がかりで編集された。

昭三郎第11代会長(50) 彰者・叙勲・褒章受賞者 周年を支えた歴代役員 功労者名簿 我が社を語 晴れやかに創立50周年の 正会員(37社) 賛 式典 工業会50年の歩み 助会員(16社) 資料編 50年の軌跡 精密測定 機器の技術革新 創立50 周年記念座談会「精密測 定機器産業の未来を測 JIS規格のあゆみ 日 本精密測定機器工業会規 格JMAS一覽 会員の 明大理 異動 日本精密測定機器 工学部 工業会と展示会 年表 教授、 会員名簿 あとがき 黒田彰 【発行者】日本精密測定 機器工業会創立50周年記 念事業実行委員会

APMP技術貢献発表

10月20、21日に北京で行われた第20回アジア太

平洋計量計画(APMP) 総会で、APMP技術貢 献賞が発表された。 この賞は、APMPで TCC(技術委員会)の 委員長(主査)を務める 人の受賞者は5名。 小野晃前TCT主査(野村明(前TCQM主 査) 高本正樹(前TC FF主査) 坂本泰彦前 TCEM主査) 瀬田勝 男前APMP事務局長(

圧力計

旭計器工業株式会社

〒530-0047 大阪市北区西天満3-13-10
 TEL(06)6362-7531
 FAX(06)6361-1351



りのみ所有は10%あまり

大和市が立入検査を実施

ガソリンスタンド 期間 9月1日～3日までの 検査戸数 3戸

非自動はかり 技術講習会開催

神奈川県・特定市計量 連絡協議会は、県計量検 定所において計量職員を 対象に、非自動はかりの

であり、非自動はかりと 共有は27%。共有者のほ とんどは主に自動はかり を使用している。使用計 量器と量目検査成績の相 関係は、平均値を比較 すると自動はかりに軍配 があがった。市では自動 はかりの使用に際し、抜 き取り検査の励行を指導 している。

不適正戸数 0戸 検査 個数 43個 不適正個 数 0個 新基準に基 づく技術講 習会」を实 施した。 日時 9 月30日(木) 午前10時～午後4時 場所 県計量検定所会 議室 野係長(川崎市) 受講者 県・特定市計 量行政職員30名

